

各人権課題について

(女性)

- ・リプロダクティブヘルスアンドライツに触れていない。

(子ども)

- ・子どもたちの問題に対して後追いになっており，大人が子どもたちの状況を十分理解できていないのが問題である。
- ・児童虐待の問題などで，学校とのネットワークが図りにくいと言われている。
- ・関係機関の連携では，子どもの人権を守っているという意識付けのために，ネットワークに名前を挙げてもらった方が良い。

(高齢者)

(障害者)

(同和問題)

- ・同和地区という従来からあった特性は薄れるかもしれないが，何を目指しているのかという長期的な視野で考えたときに適当なのか。

(外国人)

- ・国際理解というのは在日コリアンだけでなく，在日のいろいろな外国人と共生する窓口であり，国際理解と在日コリアンの課題は繋がっているのではないかと。

(HIV)

- ・感染者は生きにくい人生を生きていくのであり，ソーシャルワークも含めて，医療的な体制の中に相談体制をはじめとして本人，家族を支えていく体制を作っていくことが大事である。
- ・性行動を規律してくるだけでなく，具体的に性行動に走る青少年にどのような形で相談を行うかや，予防ができるような知識を与えるのかという点を考慮するがあるのではないかと。